



日本共産党北区議会議員
さがらとしこ
区政レポート

日本共産党議員団
2016.3.17.No.1387.
ご相談はお気軽に
TEL とも 3905-0970
FAX とも
さがらとしこ事務所
赤羽北3-23-17
(バス停「赤羽北3丁目」、メガシティ近く)

スタートは同和団地
▶東京民報社の取次



2016/03/15



3.13さなはな祭集會
あいつするそねはじめ都議

3.15 戦争法ダメ! シニアズがんばる。
2016.
車9台に乗って、33名が宣伝。署名128筆

全国2総がかり
都内100駅宣伝
区内7駅12カ所
参加者240人 519筆

◎小快晴となり、ほっとしたものの、風が冷たい日でした。
◎「シニアズ」のみなさんは、この日を迎えるにあたり、実行委員会を開くなどで準備を重ねました。
スタート宣伝のあと、3つのコースにわけて...
リレートワヤ署名も。4時半から西口ひろば
に再び集合し、北区総がかり行動と合流しました。



2016/03/13

野党共闘 社民・民社・新社会そして日本共産党北区議員団

2016年度予算にたいする 日本共産党北区議員団の態度表明

2016年3月16日
予算特別委員会

2016年、平成28年度北区一般会計予算及び4特別会計予算について、日本共産党北区議員団の態度表明をおこないます。

新年度は、戦争放棄を掲げた「日本国憲法」公布から70年、軍都から平和都市北区への新しい姿を切り開く、北区政誕生から70年という節目の年となります。

新年度予算では、子どもの未来応援事業、若者と女性の雇用促進、介護予防・地域生活支援事業の現行サービスの継続、障がい者のグループホーム新設と2つめのシルバーピア建設などは区民要望に応えたものです。しかしながら、以下に述べる4つの理由から、一般会計予算に反対いたします。

反対理由の第1は、平和と憲法、区民の暮らしをこわす戦争法、消費税10%増税など、安倍政権の暴走政治にたいし、きっぱりとした反対の意思を表明しない姿勢です。

憲法違反の戦争法3月施行を前に、海外派兵を担う自衛隊の専門部隊が、すでに南スーダンに派遣されていることが国会質疑で明らかになりました。

さらに、消費税8%増税と大企業優遇税制は、景気を冷え込ませたまま区民生活に大きな影響を与えています。その上10%消費税への増税など、とんでもありません。この安倍内閣の暴走を容認し、区民の暮らしと平和を守る立場に立ちきれない姿勢は認められません。

反対理由の第2は、「財政対応力が高まった」といいながら、貧困と格差を解消する抜本的対策を講じる予算となっていないことです。

わが党が質疑の中で求めた、給付型奨学金制度創設や就学援助の前倒し支給、ひとり親家庭へのさらなる支援、低所得者への家賃補助などを今すぐ実現することを求めます。

反対理由の第3は、堅調な財政のもとでも、なお、区民負担増・サービス切り捨ての「経営改革プラン」、「公共施設再配置方針」に固執する姿勢です。

岩淵児童館の閉館など、新たな区民サービス切り捨てをすすめるようとしています。その結果、今こそ求められる区立保育園や特養ホーム建設が民間任せとなっていることです。

また、学校適正配置計画では年少人口の減少どころか、急増する児童数との乖離が浮き彫りになるなど、学校統合・複合化をすすめる「公共施設再配置方針」の根拠が揺らいでいます。

反対理由の第4は、住民に大義のない立ち退きを迫る道路計画など、東京都とともに住民合意のないまちづくり計画を押し進める姿勢です。

住まいとともに伝統ある商店街をも軒並み潰す補助73号線、85号線の道路計画は、区内でも有数の商店街を形成する十条銀座、いちよう通り商店街など、この不況の中で、懸命ににがらばっている店主や住民を窮地に追い込むものです。庶民のまち十条を守り、支援することこそ、自治体としての役割であることを指摘しておきます。

「子どもの貧困」など、社会全体に広がる貧困と格差を抜本的に是正することが急がれます。そのために、過去最高額を更新した主要5基金530億円を積極的に活用して区民生活を支え、応援することです。

日本共産党北区議員団は一般会計予算の組み替え動議とともに、次の緊急要望をします。

2つの緊急対策 あらゆる手だてで保育所整備 赤06バスの運行支援経緯

- ①急増する待機児解消のため、あらゆる区有施設を活用して認可保育所を増設すること。また、最大限の努力で保育士の確保と処遇改善をすすめること。
- ②浮間唯一のバス路線、国際興業赤06系統への運行支援を継続するとともに、新たなコミュニティバス路線を計画化すること。

なお、国民健康保険事業会計と後期高齢者医療会計は、保険料の値上げがおこなわれたことから反対。そのほかの特別会計には賛成であることを申し上げ、態度表明と致します。

参考資料

保育園1次で不承諾とされたのは600人
・ 1次(3/10現在)待機 560人(520人)
・ 4月まで、いろいろ捜しても230人が入れないことに
赤06バスの運行支援の終了は、880万円を削減(地域公共交通推進費)